

2025 年 6 月 5 日

報道関係者各位

株式会社ミマキエンジニアリング
(コード番号：6638 東証プライム)

オンサイト PPA 契約による再生可能エネルギー電力の利用開始
2025 年 6 月より加沢工場で利用する年間電力使用量の約 16%にあたる 843MWh を供給見込

株式会社ミマキエンジニアリング(本社／長野県東御市、代表取締役社長／池田 和明)は、八十二 Link Nagano 株式会社とオンサイト PPA^{*1} 契約を締結し、長野県東御市の加沢工場に設置した太陽光発電設備による再生可能エネルギー電力を 2025 年 6 月より利用開始致しましたのでお知らせいたします。

本太陽光発電システム(オンサイト PPA)を導入することにより、加沢工場で利用している年間電力使用量の約 16%にあたる 843MWh^{*2}を、当社敷地内で賄える見込みです。また、太陽光発電による自社敷地内での発電は、外部からの電力供給依存度を低減させ、当工場のエネルギー自給率を改善するとともに、燃料費高騰による影響の緩和が期待できます。さらに、非枯渇性のエネルギーの導入は、長期的な事業継続性の向上に向けた一助となります。当社は、引き続き環境に配慮した事業活動を推進し、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

■加沢工場 全体写真：太陽光発電パネル設置完了後





■設備概要

設置場所	長野県 東御市 加沢工場
太陽光発電事業者	八十二 Link Nagano 株式会社
オンサイト PPA 概要	太陽光発電事業者である八十二 Link Nagano 株式会社の資産として、加沢工場の屋上に太陽光発電システムを設置し、発電した電力分を直接購入する、自家消費型太陽光発電です。
年間想定発電量	940MWh
自家消費量	843MWh

八十二 Link Nagano 株式会社リリース記事詳細は、下記をご参照ください。

<https://82ln.co.jp/news/479/>

ミマキエンジニアリングの SDGs に関する取り組みの詳細については、ウェブサイトをご参照ください。

<https://ir.mimaki.com/about/sustainability/>

*1 PPA: Power Purchase Agreement（電力購入契約）の略。

「オンサイト PPA」とは、自社の敷地内に第三者である PPA 事業者が太陽光発電設備を導入し、PPA 事業者が電気料金を支払うことで、そこから電力を調達する仕組みのことです。消費電力量に応じた金額を支払うものであり、「第三者保有モデル」とも呼ばれます。＜引用＞ 環境省 「再エネ調達のための太陽光発電設備導入について」 P.8 <https://www.env.go.jp/content/000157739.pdf>

*2 太陽光発電量は、季節・天候・電力の使用状況などによって変動する可能性があります。

お問い合わせ先

株式会社ミマキエンジニアリング
 長野県東御市滋野乙2182 番地 3
 SDGs 推進室 Tel:0268-64-2281(代)
 企業・IR サイト: <https://ir.mimaki.com>